



# 学校だより

名古屋市立

高針台中学校

R 5.7.20 NO.4

## ☆ 学校集会

先日、学校集会が行われました。集会での校長講話をご紹介します。

今日で1学期が終わります。この1学期は、インフルエンザによる学級閉鎖があり、みなさんが楽しみにしていた高中スポーツフェスティバルが延期となりましたが、これまでのような感染症による活動の制限がない中での学校生活となりました。みなさんはどのように過ごしたでしょうか。

明日からいよいよ42日間の夏休みが始まります。この夏休みでは、毎日の生活が学校から家庭へと切り替わります。このことにより、毎日の生活で取り組む内容は、すべてみなさんに任されることとなります。今日はこの夏休みの時間の過ごし方で、みなさんに大切にしてほしいことについて話をします。

みなさんは、周りの人から「やりなさい」と取組を指示されてしまうとやる気が出なくなる、人から指示をされた取組はなかなか続かない、といった経験をしたことがありますか。きっとほとんどの人が経験をしていると思います。人は、「しなければならぬ」と義務感を感じてしまうと、取組が受け身となり長続きはしないものなのです。だからこそ、「自分がやってみたい」という前向きな気持ちで、実際に取り組むことがとても重要になってきます。

そこで、みなさんに夏休みの時間の過ごし方で大切にしてほしいことは、「自分で決めて取り組む」ことです。人によっては、今回の夏休みの時間を使って、「得意なことをさらに成長させたい」、「苦手なことを何とか克服したい」、「新しいことに挑戦したい」など、様々な時間の過ごし方をしたいと思います。ただ、自分の考えを基にした取組は、義務感ではなくワクワク感を感じることができると、きっと前向きな気持ちで取り組むことができると思います。

ただし、「自分で決めて取り組む」ために、一つ意識してほしいことがあります。それは、自分で取組などを決める際に、「なぜそれをやるのか」と自分に問い掛けて「目的」を明確にすることです。自分の中で「目的」が明確になれば、自分で決めた取組の意味や価値が分かってくるので、「だからこのことをやりたいんだ」と自分自身が納得できるようになります。この納得感がやる気という大きなパワーを与えてくれます。このように考えると、「目的」が明確で自分が納得して決めたことは、「思いつきで決めたこと」とは全く違うことが分かりますね。

ちなみに私は、今よりもさらに家事の負担を軽減するという目的をもち、今後一人で料理をすることができるように、この夏の期間を利用して家で料理を覚えてもらおうと思っています。

42日間という長い夏休みですが、「目的」を明確にして「自分で決めて取り組む」ことを1日ずつ積み重ねてください。取組を進めるの中で困ったり迷ったりしたことがあれば、遠慮なく学校に連絡をして先生たちに相談してください。みなさんの決めたことを大切にしながら、どうすればよいかを一緒に考えていきます。

9月1日、みなさんの元気に登校する姿を楽しみにしています。

## ☆ 夏休みの生活について

明日から、長い夏休みに入ります。休み中、お子様が何かに困ったり悩んだりする様子が見られた場合は、学校にご連絡ください。保護者の方と連携を図りながら、対応して参ります。